

就職関連情報の

提供を始めました！

問い合わせ
産業振興課商工振興係
☎ 22-7745

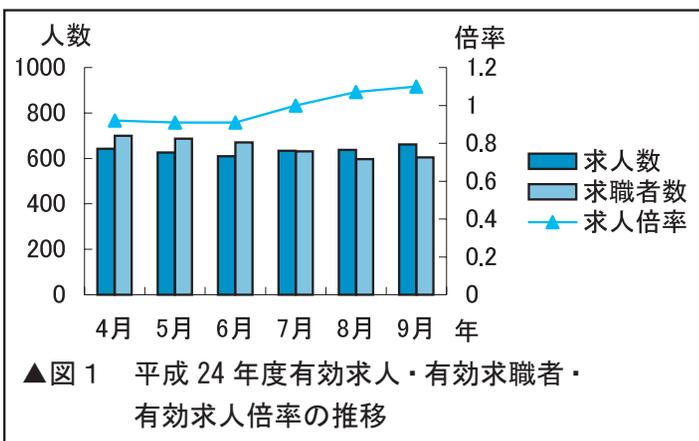
竹原市 TAKEHARA CITY

住みよさ実感 瀬戸内交流文化都市 たけはら

毎年2月に開催している竹原市就職ガイダンスに関する情報を掲載します。就職ガイダンスでは、竹原市の各企業・事業所の人事担当者と、直接、面接や企業説明が受けられます。

求職中の人を支援する制度の紹介や、各種セミナーの開催などのイベント情報を提供します。

- ふるさと就職情報
- 竹原市就職ガイダンス**
- 求職者支援
- 求職者支援制度**
- 就職支援イベント情報**
- 就職関連情報サイト(外部リンク)
 - ハローワークインターネットサービス**
厚生労働省が提供する情報サイトです。全国のハローワークで受理した求人情報を見ることが
 - わーくわくネットひろしま**
広島県が提供する雇用労働情報サイトです。



竹原市では、市内で就職を考えている人に向けた情報発信を開始しました。市内での雇用を促進し、産業の活性化を図ります。

市ホームページ上で、「くらしの情報」↓「雇用・労働」↓「就職関連情報」の順に進むと、閲覧することができます。ぜひご利用ください。

平成24年9月末現在、ハローワーク竹原管内の有効求人倍率（求職者1人に対する求人倍率）は、1.10倍。これは、県内でもトップクラスの高い数値で、求人が多いことを示しています（図1）。

竹原工業・流通団地に 新規企業が進出

竹原市では、産業の振興と雇用の促進を図るため、竹原工業・流通団地への企業誘致を進めています。

この度、ペット関連用品卸売の最大手の「ジャペル株式会社」（本社・愛知県）が、中国地方初の拠点として、竹原工業・流通団地に、物流センターを建設します。

平成25年4月の操業開始に向けて、新規従業員の募集など、雇用の拡大が期待されています。



▶10月2日、県庁で、竹原市・広島県・ジャペル株式会社・永井建物リース株式会社との立地協定調印式が行われました。

竹原市内で就職を支援する2人にお話を伺いました。



本田 和哉さん (59)

竹原高等学校の校長先生。7年間、金融機関で人事担当を務めていた経験を生かし、生徒への進路指導にも力を入れている。



中森 大道さん (48)

「ハローワーク竹原」の就職促進指導官。吉名町在住で、竹原高等学校出身。就職支援の傍ら、地域の野球チームの指導も行う。

就職の窓口

将来を見据えた就職活動を

「市内で唯一、商業科を持つ竹原高等学校と、市内の雇用に関わるハローワーク竹原。現在、市内の就職状況は、どのようでしょうか。」

中森 竹原市は、県内トップ3に入るほどの就職率を誇っています。しかし残念ながら、市内よりも市外へ就職する人が多いという状況です。

本田 本校の生徒は、ほとんどが県内に就職しています。市内での就職を希望する生徒も多く、今年は8人が市内の事業所へ就職しました。

中森 それは嬉しいことですね。私達も、地元で働いてもらえるよう努力していると、通勤時間などを考えると、市内に就職する方が得だとは思いますが、なかなか難しいですね。

本田 「市外に出てみたい」という思いを抱いている生徒はいます。ただ、市外の大学等へ進学しても、卒業後、地元に戻って就職する生徒もいます。そういった地域発展に貢献する若者を育てることも、高校の大切な使命だと思えます。地元企業の認知度と就職率を高めるため、ハローワークや商工会議所と連携し、様々な形で市内事業所の紹介を



しています。その意味では、今回の「ジャパル株式会社」の企業誘致は大変ありがたいですね。
中森 そうですね。また、中学校のキャリアスタートウィークのように、いろいろな企業への就業体験ができるような機会があればいいと思います。実際に体験することでわかる部分も多いと思いますから。

「就職活動に対する、生徒や求職者の意欲はどうでしょうか。」

本田 大変意欲的です。高校生は、「働く」ということに関して、真剣に考えています。「この仕事がいい」という生徒達の思いをどう叶えてやるかが、私達の仕事ですね。

中森 はい。やはり、就職に対する熱い思いが伝わってくる

と、私達も、事業所に求人依頼する時、熱が入ります。
「就職に対する「熱意」が大切なので。では最後に、生徒や求職者に向けて、メッセージをお願いします。」

本田 将来を見据えた就職活動をしてください。就職した先で何が待っているか、将来、自分が何をしたいのかをよく考えて、ライフプランを立てることが大切です。

中森 それは、一般の仕事を探しておられる方にも言えると思います。5年、10年、20年先、自分がどうしたいかということを考えて就職してほしいと思います。その際に、地元竹原をもう一度見つめ直して、ぜひ市内の事業所へ就職してもらいたいですね。

本田 本校の生徒達にも、地元竹原で働きたいという気持ちをぜひ持ってほしい。地元就職して、将来、自分の子どもも竹原高校に入学させてもらえる大変嬉しいですね。

中森 そうですね。市内にも、日本をリードするような良い企業がたくさんあります。竹原の事業所をみなさんに知ってもらいたい。こつこつと働く大切さを理解してもらえたらと思います。「継続は力なり」ですね。